

会議議事録

事業名	令和7年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業 (4) 職業実践専門課程等の充実に向けた取組の推進①社会的評価の一層の向上のための共通基盤整備の推進
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	第2回事業推進委員会
開催日時	令和7年9月5日(金) 15:00~17:00
場所	ビジョンセンター西新宿
出席者	委員対面：五十部 昌克、稲永 由紀、松本 晴輝、 沖 直彦、鈴木 弘明、秋本 泰行 計6名 委員OL：富田 伸一郎、山根 大助、富岡 良次(伊藤代理) 計3名 請負業者：飯塚 正成 計1名 オブザーバOL：岡村 慎一 計1名 合計11名
議題等	議題1：内部質保証人材育成講座及び担当講師養成講座の開催について 1. 内部質保証人材育成講座 = 本事業推進委員会で運営 ・ 講座概要は事前学習動画と対面形式講座でワンセット ・ 定員：20名 ・ 事前学習動画(6時間分)配信開始は10/1~を見込み ・ 開講時期：7月~9月だったが、8月~10月に出来ないか? →対面開催の日程から逆算して「10/1までに受講対象者へ動画URLをメール配信し受講開始」 ・ 対面形式講座(1回6時間×1日を2会場で開催) ・ 講座形式：事前学習修了後に、東京、福岡にて対面形式で1日開講(1回6時間) ・ 担当講師：八木先生 ・ ファシリテータ：本委員会から3名程度(内1名は司会進行含む) ・ 対面講座の開講時期・場所： →場所は東京(9月)、福岡(10月)ではどうか? →候補日：10/22(水)、10/23(木)、10/24(金)、10/27(月)、10/28(木)、10/29(水) ・ 講座時間は「受付9:00~、講座9:30~17:00」を予定 ・ 開講案内文は本委員会用意→発送を9月末?

	<p>→9/12(金)までに案内発送(職実約1100校)+全専研加盟校メール案内(全専研事務局)</p> <p>→9/30(火) 申込締切 申込方法はフォームによる先着順20名</p> <ul style="list-style-type: none">・「ファシリテータ」打合せ日程(zoomにてファシリテーションの擦り合わせ)・受講対象：学内で内部質保証を担う方(予定の方) 具体的には、下記のような人材が想定されるが、下記に限定されるものではない。(学校の考え方、人材育成計画により異なると想定。)・内容カリキュラム：教材(案) 事前学習動画(LMSで6時間相当分の動画コンテンツを視聴) 内部質保証概論 評価概論 内部質保証のための体制整備 評価基準詳解 対面形式講座(1回6時間×1日を2会場で開催) 内部質保証のための自己点検評価演習 自己点検評価表作成演習(実践編) <p>2. 内部質保証人材育成講座担当講師養成講座 = 本事業推進委員会で運営</p> <ul style="list-style-type: none">・講座概要は対面形式講座(1回6時間×1日を1会場で開催)・定員：20名・担当講師：八木先生・司会進行・受付：本委員会から2名程度(内1名は司会進行含む)・開講時期・場所：東京(11月) →「内部質保証人材育成講座」終了後に、受講済み者宛てメール案内文を送付 案内発送時期は11月初旬、締切は11月中旬、開講時期を12月初旬・発送対象候補： TCE財団主催の内部質保証人材育成講座受講者 JAMOTE主催の内部質保証人材育成講座受講者 全専研2022年開講の内部質保証人材育成講座 全専研2025年開講の内部質保証人材育成講座・案内文は別途作成(Slackで後日、共有)・講座の目的・進め方の説明—受講者自己紹介と期待の共有— 講義+ディスカッション
--	---

	<p>自己点検評価の実践(100分(休憩10分込)) ファシリテータの役割とスキル(40分) 演習の進行方法(ファシリテーションの基本技術) 受講者の理解を促進するための質問技法 ワークショップ+ロールプレイ 演習の進行シミュレーション(1)(50分) 自己点検評価演習の模擬授業— 受講者が交代でファシリテータ役を務める ロールプレイ</p> <p>議題2：FD/SD セミナーの開催について(教職員研修事業との連携)</p> <ul style="list-style-type: none">・FD/SD セミナーは、2024年度までの本委員会事業にて作成した「自己点検評価及び運用ガイドライン」「学校関係者評価委員会運用ガイドライン」「中期事業計画策定手順書」に基づくセミナーを検証講座として開講し、各ガイドライン・手順書の開発・完成させる。 <p>1. FD セミナー</p> <ul style="list-style-type: none">・受講対象：職業実践専門課程設置校を含む専修学校において自己点検評価及び学校関係者評価に実施・運用に係る運営責任者・担当者・時期：東京(9月)→日程：11月13日・14日 福岡(10月)→日程：11月18日・19日・目的：本セミナーは、専修学校における自己点検評価の的確な実施を支援するため、令和7年6月文部科学省より公開された「専修学校における学校評価ガイドライン」との整合性も踏まえつつ、令和6年度版「自己点検評価表および運用ガイドライン【共通的评价基準モデル2024年改訂版】」をもとにした評価基準と手順を解説し、客観性と説明責任を備えた的確な評価を実施できるようになることを目的とします。・講師：一般財団法人職業教育キャリア教育財団 評価・認証事業運営委員 JAMOTE 認証サービス株式会社 代表取締役社長 八木 信幸・講座①自己点検評価表【共通的评价基準モデル2024年改訂版】について・講座②「学校関係者評価委員会運用ガイドラインセミナー」
--	--

2. SD セミナー

- ・ 受講対象：専修学校設置の学校法人及び各専修学校において、学内で中期事業計画等の策定に関わる学校運営の責任者・管理者あるいは計画策定の場に参加する職員
- ・ 時期：東京（11月）→日程：12月1日・2日
場所：ビジョンセンター7F703 定員：30名
福岡（12月）→日程：12月10日・11日
場所：リファレンス駅東ビル貸会議室 会議室T
定員：30名
- ・ 講座③「専修学校における中期事業計画策定について(1日目)」
- ・ 目的：私立学校法改正を背景に、専修学校においても、計画的な学校運営と教育の質向上のために中期的な視点に立った中期事業計画の策定が不可欠です。本セミナーでは、法改正の趣旨を踏まえつつ、学校の実態に即した計画の立案方法、財務計画との連携、関係者の合意形成など、実務に役立つ具体的な手順を解説します。また、策定した計画が形骸化しないよう、PDCAサイクルを活用した進捗管理・評価・改善の仕組みについても紹介します。
- ・ 講師：一般財団法人職業教育キャリア教育財団 評価・認証事業運営委員
JAMOTE 認証サービス株式会社 代表取締役社長 八木 信幸
学校法人有坂中央学園 教育本部本部長 五十部 昌克
- ・ 内容カリキュラム
総論：中期事業計画の意義と必要性(30分)
構成要素：基本構造と計画期間(50分)
具体的な策定手順(50分)
実施・運用・評価（質疑応答含む）(40分)
- ・ 講座④「専修学校における中期事業計画策定について(2日目)」
ファシリテータ：学校法人龍澤学館 事業政策部部长 及川 源太
- ・ 内容カリキュラム：教材(案)の説明＝八木先生
グループワーク①(1時間 10分)
グループ内で自校の中期事業計画の課題について意見交換
グループワーク②(1時間 10分)
前半で上がった課題について解決方法の検討・意見交換

議題3：各講座のアンケート取得・検証・成果への反映

- ・ FD/SD セミナーのアンケートは、泉田先生とのアンケートと擦り

(様式)

	<p>合わせと共有(7/28頃まで)</p> <p>「自己点検評価表および運用ガイドライン」講座アンケート</p> <p>「学校関係者評価委員会運用ガイドライン」講座アンケート</p> <p>「専修学校における中期事業計画策定について」講座アンケート</p> <p>議題4：今後の会議日程について</p> <ul style="list-style-type: none">・第3回事業推進委員会 10月22日(水)午前 東京予定
配布資料	

以